

一般廃棄物収集運搬業 （し尿等及び浄化槽関係） 許可（更新）申請・変更の届出の手引き

（令和8年度版）

- 本書は、一般廃棄物収集運搬業に関する申請・更新・変更届出のほか、業を行うに必要な事項が記載されております。大切に保管してください。
- 申請・更新・変更届出の際は、本書の申請書等様式をコピーしたものに記載事項を記入して使用してください。
- 本書の申請書等の様式は組合ホームページにあります。

Address : <https://youtei-eisei.or.jp/>



羊蹄山麓環境衛生組合

許可申請の留意点について

1 一般廃棄物処理業の許可

一般廃棄物の処理については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和 45 年法律第 137 号。以下「法」という。）第 6 条の 2 の規定により、市町村が定めた一般廃棄物処理計画に従い、市町村自らが収集、運搬及び処分を行うこととされています。

羊蹄山麓環境衛生組合（以下「組合」という。）では、一般廃棄物の収集及び運搬業務について、法第 7 条の規定に基づき、一般廃棄物の収集・運搬を業として行う者に対し、許可（更新）を行っております。

組合が許可を行うに当たっては、当該申請内容が一般廃棄物処理計画に適合していることに加え、一定の処理能力を有し、法及び関係法令等で定める基準・条件を満たしていることを確認したうえで、許可の有効期間、一般廃棄物の収集を行うことができる区域及び生活環境の保全上必要な条件を付して許可を与えております。

また、組合の一般廃棄物収集運搬業の許可を受けた者は、法令等に定める基準及び許可条件を遵守し、一般廃棄物の収集及び運搬業務を適正に行う義務があります。

なお、現在、一般廃棄物収集運搬業（し尿等）については、**新規の許可申請は原則**として受け付けておりません。

2 申請の留意事項

- ① 申請書（更新）は郵送又は持参により提出してください。
- ② 申請を行政書士等に委任する場合は、委任状を提出してください。
- ③ 申請書類・添付書類は本手引きの様式を使用することとし、A4 版の大きさにしてください。
- ④ 申請書の綴り込みは、背表紙に申請者名を記載した A4 版の二穴あきファイルを使用し、別紙の「申請書類・添付書類チェックリスト」に掲げている順番で綴じてください。
- ⑤ 申請書の提出は 1 部です。
- ⑥ 更新許可申請の場合、許可期限の 2 週間前までにご提出ください
- ⑦ 必要書類に不足、不備がある場合は、申請を受理できない場合があります。

2 許可要件

羊蹄山麓環境衛生組合（6 ヶ町村）の区域内で一般廃棄物（し尿等汚泥関係）の収集運搬業許可を取得する場合は、以下の要件をすべて満たしている必要があります。事前にご確認ください。

- ① 事業用施設及び申請者の能力が、事業を的確に、かつ、継続して行うに足りること。
- ② 申請者(法人の場合は役員等を含む。)が、廃棄物処理法上の欠格要件に該当しないこと。
- ③ 申請者が営業する区域内に住所を有すること。
 - ・個人営業の場合は、営業主が営業する区域に住所を有すること。(現場事務所や営業所等があるだけでは、該当になりません。)
- ④ 許可申請の時点で、申請者(法人の場合は、代表者を含む。)が国税及び地方税等の滞納がないこと。
- ⑤ 許可の更新の場合は、一般廃棄物の収集、運搬の実績が確認される報告書の提出があり、かつ、当該許可の有効期間の満了前1年間に一般廃棄物収集運搬業の実績があること。
- ⑥ 業務に従事する者が2名以上配置され、かつ、常に連絡体制が取れるための人員が事務所又は事業場に配置されていること。
- ⑦ その他、組合が求める要件を満たしていること。
- ⑧ 関係法令、羊蹄山麓環境衛生組合し尿処理条例・規則等を遵守すること。

また、法第7条第11項の規定に基づき、次のとおり一般廃棄物収集運搬業の許可に際して条件を付していますので、遵守してください。

なお、違反した場合には、許可取消し等の行政処分を行うことがあります。

- ① 自己の名義をもって、他人に営業をさせないこと。
- ② 収集運搬車両は、一般廃棄物収集運搬業の許可を受けた後、産業廃棄物などや組合区域外で発生した廃棄物を収集運搬するなど、他の用途に使用してはならない。
- ③ 一般廃棄物の収集又は運搬にあたっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第3条第1号に従い、当該一般廃棄物が飛散し、及び流失しないようにするとともに収集又は運搬に伴う悪臭、騒音又は振動によって生活環境の保全上支障が生じないように必要な措置を講ずること。
- ④ 一般廃棄物を収集又は運搬できる区域は組合が許可した地域に限定することとし、収集した一般廃棄物の搬入先は、組合が指定する処理施設に限定することとする。
- ⑤ 組合長が必要に応じて指示する事項に従うこと。

必要となる書類は、本手引きをご参照の上、必ず期限内にご提出ください。

提出された書類に関し、必要に応じ調査及び現地立入調査を行う場合があります。

また、例とする倶知安町暴力団排除条例に関する事項について、必要な調査を行う場合があります。

3 許可品目等

許 可 品 目		許 可 条 件
種 類	品 目	
し尿等	一般し尿及び簡易水洗	羊蹄山麓環境衛生組合生活排水 処理基本計画及び実施計画に整 合していること
浄化槽汚泥	単独浄化槽及び合併浄化槽汚泥	
浄化槽清掃	単独・合併浄化槽の清掃	

4 許可申請（新規・更新）

- ・一般廃棄物収集運搬業の許可の期間は、**2年間**です。
- ・許可の更新をする場合は、許可の期間満了日の14日前までに、定められた様式により、許可の更新手続きを行ってください。

(1)提出書類

- ア 一般廃棄物収集運搬業を行おうとする者、又は許可の更新をする者は、「し尿等収集運搬業許可申請書」（別記様式第1号）及び「浄化槽清掃業許可申請書」（別記様式第2号）に表1の書類を添付して申請してください。
- イ 書類はA4版で作成してください。（図面等はA3版でも可）
- ウ 更新の許可申請の場合、前回の許可申請又はその後に提出された変更届のうち、直近の内容と変更がない場合は、②、④、⑧及び⑨のうち浄化槽管理士及び浄化槽清掃技術者講習修了書の書類は省略することができます。

表1 添付書類

添 付 書 類	内 容	部 数
① 事業計画の概要を記載した書類	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一般廃棄物処理計画書（別記様式第3号） ○ し尿等収集年間事業実績報告書（更新の場合）（別記様式第4号） ○ 営業区域（町村地図でも可） ○ 役員及び従業員名簿（別記様式第6・7号） ※氏名、生年月日、住所、本籍地等 	各1
② 事業本拠地の所在を示す略図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 所在地周辺の案内図（住宅地図のコピー可） 	1
③ 運搬車両、容器の概要を示す書類	<ul style="list-style-type: none"> ○ 使用車両の一覧表及び浄化槽清掃器材調書（別記様式第5号） ○ 車検証の写し（車検の有効期間内であること） （車検証の名義が申請者でない場合、申請者が車両を使用する権限を有することを証する書類を添付） ○ 車両のカラー写真（別記様式第8号）（デジタル写真でも可） ※車両の斜め前、斜め後ろから撮影し、かつナンバープレートの文字が判読できること ○ 必要に応じ運搬容器の写真及び構造図等 	各1

添 付 書 類	内 容	部 数
④ 事業用施設（駐車場含む）の概要を示す書類	○ 事務所及び駐車場周辺の案内図（住宅地図のコピー可） ○ 不動産登記の登記事項証明書及び公図の写し ^{※1} （申請者が所有権を有しない場合、賃貸借契約書の写しも添付。事務所については、所有権を有しない場合、賃貸借契約書の写しのみ添付。）	各 1
⑤ 経理的基礎を有することを証明する書類	○ 申請者が法人である場合、直前 2 年の各事業年度における決算財務諸表（貸借対照表、損益計算書 ^{※2} 、利益処分計算書等）、必要に応じ株主資本等変動計算書及び個別注記表（有価証券報告書でも可）並びに申請者の町・村税（法人、町・村民税等）の納税証明書（現に滞納の町・村税がないこと）の証明書 ^{※1※3} ○ 申請者が個人である場合、資産に関する調書及び申請者の町・村税の納税証明書（「現に滞納の町・村税がないこと」の証明書） ^{※1} ○ 次期への繰越損失がある場合等 ^{※2} は、長期的財務計画書（別記様式第 9 号）、又はその他必要な書類	各 1
⑥ 定款、登記事項証明書等	○ 申請者が法人である場合、定款（原本証明したもの）及び商業・法人登記の登記事項証明書（新規許可申請以外の場合は「履歴事項全部証明書」とする。）有価証券報告書でも可 ○ 未成年後見人が法人である場合、当該法人に係るもの（上記のとおり） ○ 原本と相違ないことを記載して、印鑑証明書と同じ印鑑を押印ください。	各 1
⑦ 誓約する書面	○ 誓約書（別記様式第 10 号） ・次に掲げる者が廃棄物処理法、浄化槽法及び倶知安町暴力団排除条例のいずれにも該当しない者であることを誓約する書類 ・申請者 ・法定代理人 ・役員（監査役、相談役、顧問、理事、監事等） ・廃棄物処理法施行例第 4 条の 7 に規定する使用人	1
⑧ 住民票の写し、後見等登記事項証明書等	○ 次に掲げる者について提出すること。 ・申請者 ・法定代理人 必要に応じて次の者も提出を要する。 ・役員（監査役、相談役、顧問、理事、監事等） ・使用人 ・未成年後見人が法人である場合その役員	各人 毎 1
⑨ 関係法令に基づく証明証等	○ 浄化槽管理士及び浄化槽清掃技術者講習修了証 ○ 浄化槽保守点検業者登録書 ○ その他	各人 毎 1
⑩ その他組合長が必要と認める書類		

※1 住民票の写し、後見等登記事項証明書及び商業、法人登記の登記事項証明書又は履歴事項全部証明書等、公的機関が交付する証明書等は、申請日前 3 か月以内に発行されたものを添付してください。なお、住民票の写しは本籍地の記載あるもの（外国人である場合は国籍等の記載にあるもの）を添付してください。

※2 損益計算書には、一般管理費明細書及び製造原価明細書を添付してください。

なお、次のいずれかに該当する場合は「長期的財務計画書」（別記様式第 9 号）を添付し、①～③の全てに該当する場合は「長期的財務計画書」に加えて、経理的基礎の有無を客観的に判断する資料として中小企業診断士等による診断書を添付してください。

①債務超過

②直前 2 年間の平均経常損益が赤字

③直前の経常損益が赤字

④次期への繰越損失がある場合

※3 新たに事務所を設置する場合は、当該設置する町村の税務課に法人設置の申告をしたうえ、その控えの写し（受領印のあるもの）を添付してください。

5 変更届

一般廃棄物収集運搬業の許可事項のうち以下の変更を行う場合は、「し尿等収集運搬業・浄化槽清掃業廃止（変更）届」（別記様式第 11 号）に表 3 に掲げる書類等を変更する事項に応じて添付し、変更日から 10 日以内に届出をしてください。

なお、提出が 10 日を超えた場合は、遅延理由書（様式任意）を添付してください。

表 3 変更届 添付書類

変 更 す る 事 項	添 付 書 類	部 数
○法人の住所 ○個人の住所	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の場合、履歴事項全部証明書^{※1} ・個人の場合、住民票の写し^{※1} ・変更後の住所の付近見取図 <p>※ 商業用施設を兼ねる場合は、事務所・事業所（駐車場）の土地及び建物の登記事項証明書及び公図の写し^{※1} （申請者が所有権を有しない場合、賃貸借契約書の写しも添付。事務所については、所有権を有しない場合、賃貸借契約書の写しのみ添付。）</p>	各 1
○法人の名称、組織 ○個人の氏名	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の場合、定款（原本証明したもの）及び履歴事項証明書^{※1} ・個人の場合、住民票の写し^{※1} 	各 1
○法人の役員等 （取締役、監査役、使用人等）	<ul style="list-style-type: none"> ・「役員変更に係る新旧対照表（別記様式第 12 号）」 ・商業・法人登記の履歴事項全部証明書^{※1} ・「誓約書（別記様式第 10 号）」 ・住民票の写し及び後見人等登記事項証明書等^{※1}（新規就任者） 	各 1
○収集運搬車両	<ul style="list-style-type: none"> ・「し尿等収集運搬車及び浄化槽清掃器材調書」（別記様式第 5 号） ・車両を追加する場合は、以下の書類 <ul style="list-style-type: none"> *車両の車検証の写し（車検証の使用欄が申請者以外の場合は車両の借用契約書等の写しを添付） *「車両のカラー写真（別記様式第 8 号）」（車両の斜め前・斜め後から撮影し、ナンバーが判読できるもの） 	各 1
○事務所 ○事業場（駐車場）	<ul style="list-style-type: none"> ・変更後の事務所、事業場（駐車場）の付近見取図 ・変更後の事務所、事業場（駐車場）の土地及び建物の登記事項証明書及び公図の写し <p>（申請者が所有権を有しない場合、賃貸借契約書の写しも添付。事務所については、所有権を有しない場合、賃貸借契約書の写しのみ添付。）</p>	各 1

※1 については、P3 を参照してください。

6 許可証の取扱い。

- ① 許可証は紛失しないようにしてください。なお、許可証は事務所等の見やすい場所に掲示してください。
- ② 許可証を亡失又は毀損したときは、直ちに所定の様式（別記様式第 13 号）に必要事項を記載して再交付を申請してください。
- ③ 許可の更新により新たな許可証が交付されたときは、従前有していた許可証を速やかに返納してください。

- ④ 事業を全部廃止したとき又は許可期限が到来したにもかかわらず更新しなかったときは、従前有していた許可証を速やかに返納してください。

7 廃止届け

一般廃棄物収集運搬業の全部又は許可品目の一部を廃止したときは、「し尿等収集運搬業・浄化槽清掃業廃止（変更）届（別記様式第 11 号）」に許可書を添え、廃止した日から 10 日以内に届出をしてください。

8 名義貸しの禁止及び収集運搬車の代車使用

自己の許可証を他人に貸したり、譲渡するなどして、他人が一般廃棄物の収集運搬業を行うことは禁止されております。なお、違反した場合は、許可の取消し等の行政処分を行うことがあるほか、罰則が科せられることがあります。

また、収集運搬車両の故障等により一時的に代車を使用する場合は届出（別記様式第 14 号）をしてください。

9 事業の範囲

- ① 取り扱うことのできる一般廃棄物は許可証に記載されている種類に限られており、それ以外の一般廃棄物を取り扱うことはできません。
- ② 一般廃棄物収集運搬業の積替え又は保管は、その日のうちに処理施設に搬入すべきであることから原則として、積替え及び保管を行うことは認めておりません。止むを得ず行う必要があう場合は、ご相談ください。

10 許可が受けられない欠格事由

・申請者（個人事業主、法人、法人の役員、株主）が、下記に記載する欠格事由に該当する場合は、許可は受けられません。なお、許可後においても次のいずれかに該当した場合は、「廃棄物処理業に係る欠格要件該当届出書」（別記様式第 15 号）により速やかに届け出てください。

- 1) 成年被後見人・被保佐人・破産者で復権を得ない者
- 2) 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から 5 年を経過しない者
- 3) 関係法令等に違反し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり又は執行を受けることがなくなった日から 5 年を経過しない者
（廃棄物処理法、浄化槽法、水質汚濁防止法他関係法令）
- 4) 次に掲げる法律に違反した者
・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（第 31 条第 7 項を除く。）

- 5) 次に掲げる罪を犯し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
 - ・ 刑法及び暴力行為等処罰に関する法律
- 6) 次に掲げる許可を取り消され、その取消しの日から5年を経過しない者
 - ・ 一般廃棄物収集運搬・処分業の許可の取消し
 - ・ 浄化槽法第41条第2項による許可の取消し
- 7) 法人で暴力団員などがその事業活動を支配するもの
- 8) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- 9) その業務に関し不正又は不誠実な行為をするおそれがあると認めるに足りる相当の理由がある者

11 業を行うに当たっての遵守事項

一般廃棄物の収集運搬を行うに当たっては、以下の事項を遵守してください。

なお、違反した場合には、許可の取り消し、事業の全部・一部の停止等の行政処分を行うことがありますのでご注意ください。

- (1) 関係法令（廃棄物処理法ほか）及び許可条件を業務従事者に周知徹底すること。
- (2) 収集したし尿及び汚泥は、組合が指定した処理施設に搬入すること。
- (3) 許可車両、収集運搬容器について
 - 一般廃棄物が飛散、流失しないようにすること。収集運搬に伴う悪臭、騒音、振動が生じないよう必要な措置を講ずること。過積載を行わないこと。
- (4) 収集運搬車に事故が発生した場合は、事故発生報告書（別記様式第16号）により、遅滞なく組合に報告すること。
- (5) 一般廃棄物収集運搬業者は、その処理に関する帳簿を備え、次に掲げる事項について正確に記載し、5年間保存しなければなりません。
 - ・ 収集運搬年月日
 - ・ 依頼者の住所及び氏名
 - ・ 収集種別、収集量及び金額

12 収集運搬の監視指導等

- (1) 定期(臨時)検査
 - ① 定期・臨時的に一般廃棄物収集運搬業者の車両検査や事業場に立ち入り検査を行い、収集運搬状況について検査を行うことがあります。
 - ② 検査の結果、許可基準に適合しない場合及び不適正・不適切な処理があった場合は、法令等に適合するよう指導することがありますので、指導後は速やかに改善してください。なお、場合によっては許可の全部及び一部の取り消し、又は一定期間の許可停止などの行政処分を命ずることがあります。なお、行政処分の対象となるのは次のとおりです。

- ア 違反行為（関係法令）をしたとき、又は他人に対して違反行為をすることを強要し、依頼し、唆し、他人が違反行為をすることを助けたとき。
- イ 的確に行うに足る知識及び技能を有していない時、又は経理的基礎を有していなかった場合。
- ウ 事業の用に供する施設又は能力が基準に適合しなくなったとき。
- エ 欠格要件のいずれかに該当するに至ったとき。
- オ 許可に付した条件に違反したとき。

13 罰則の適用

廃棄物処理法の各条項に違反した場合、次表のとおり罰則の適用の対象となります。

<ul style="list-style-type: none"> ・許可を受けずに一般廃棄物処理業を行った場合 ・許可を受けずに一般廃棄物の処理又は処理の事業の範囲を変更した場合 ・事業停止命令又は措置命令に従わない場合 ・一般廃棄物処理業許可業者以外の者に委託した場合 ・名義貸しをした場合 ・許可を受けずに一般廃棄物処理施設を設置した場合 ・廃棄物を不法投棄した場合 	5 年以下の懲役若しくは 1,000 万円以下の罰金又はこの併科
<ul style="list-style-type: none"> ・必要な帳簿を備えず、又は記載保存せず、若しくは虚偽の記載をした場合 ・一般廃棄物処理業者がその業務の廃止若しくは必要な事項の変更を届け出をせず、又は虚偽の届出をした場合 ・求められた報告をせず又は虚偽の報告をした場合 ・立入検査を拒否し、妨害し、又は忌避した場合 	30 万円以下の罰金
<p>法人の代表者 〔法人の代理人、使用人その他の従業員〕 個人の代理人、使用人その他の従業員</p> <p>が、</p> <p>その個人、法人の業務に関して上記の違反行為をした場合</p>	<p>行為者につき、上記の各罰則を適用</p> <p>ただし、廃棄物の不法投棄の場合にあっては、法人に対して 3 億円以下の罰金</p>

14 その他の手続きについて

(1) 許可証の返還について

一般廃棄物収集運搬業者は、以下の事由に該当した時は、当該許可証を組合に返還しなければなりません。

- ① 許可期限が満了したとき。
- ② 許可が取り消されたとき。
- ③ 許可証の再交付を受けた後に失った許可証を発見したとき（先に交付した許可証を返還してください。）

(2) 車両用標識等については、特段、車両への表示義務を要するものではありませんが、必要に応じ業者名、許可をした組合の名称及び許可番号等の表示すること。

様 式 集

○し尿等収集運搬業許可申請書	9 ページ
○浄化槽清掃業許可申請書	10 ページ
○一般廃棄物処理計画書	11 ページ
○し尿等年間収集量実績報告書	12 ページ
○し尿等収集運搬車及び浄化槽清掃器材調書	13 ページ
○一般廃棄物収集運搬業 役員及び使用人届	14 ページ
○一般廃棄物収集運搬業 従業員届	15 ページ
○自動車写真	16 ページ
○長期的財務計画書	17 ページ
○宣誓書	18 ページ
○し尿等収集運搬業・浄化槽清掃業廃止（変更）届	19 ページ
○役員変更に係る新旧対照表	20 ページ
○し尿等収集運搬業・浄化槽清掃業許可証・再交付申請	21 ページ
○代車使用届	22 ページ
○廃棄物処理業に係る欠格用件該当届出書	23 ページ
○事故発生報告書	24 ページ
○一般廃棄物（し尿）処理業許可遵守事項	25 ページ
○【参考様式】一般廃棄物（し尿）収集運搬日報	26 ページ

し尿等収集運搬業許可申請書

年 月 日

羊蹄山麓環境衛生組合長 様

住所
申請者 (法人又は団体にあつては所在地)
氏名 (法人又は団体にあつては名称及び代表者の氏名) 印

次のとおり羊蹄山麓環境衛生組合し尿処理条例第5条、同施行規則第2条第1項（同施行規則第2条第2項）の規定により、し尿等収集運搬業の許可（許可の更新）を受けたく申請いたします。

記

申 請 の 区 分	1	新 規	2	更 新
法人（個人）の所在地 及 び 名 称	所 在 地			
	名 称			
申 請 期 間	自 年 月 日 至 年 月 日			
一 般 廃 棄 物 の 種 類	し尿及び浄化槽汚泥			
事 業 区 域				

添付書類

- 1 許可申請者が法人である場合には、当該法人の定款及び登記簿謄本。
- 2 許可申請者が個人である場合には、その住民票の写し。
- 3 役員及び従業員名簿。
- 4 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第3項第4号イからチまでのいずれにも該当しない旨を記載した書類。
- 5 経営状況に関する事項（決算報告書等）及び納税証明書。
- 6 年間事業実績及び計画書。
- 7 収集運搬に用いる自動車検査証の写し。
- 8 その他組合長が必要と認める書類。

浄化槽清掃業許可申請書

年 月 日

羊蹄山麓環境衛生組合長 様

住所
申請者 (法人又は団体にあつては所在地)
氏名 印
(法人又は団体にあつては名称及び代表者の氏名)

次のとおり羊蹄山麓環境衛生組合し尿処理条例第5条、同施行規則第2条第1項（同施行規則第2条第2項）の規定により、浄化槽清掃業の許可を受けたく申請いたします。

記

申請の区分	1	新規	2	更新			
法人（個人）の所在地 及び名称	所在地						
	名称						
申請期間	自 年 月 日 至 年 月 日						
一般廃棄物の種類	し尿及び浄化槽汚泥						
事業区域							

添付書類

- 1 許可申請者が法人である場合には、当該法人の定款及び登記簿謄本。
- 2 許可申請者が個人である場合には、その住民票の写し。
- 3 役員及び従業員名簿。
- 4 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第3項第4号イからチまでのいずれにも該当しない旨を記載した書類。
- 5 経営状況に関する事項（決算報告書等）及び納税証明書。
- 6 年間事業実績及び計画書。
- 7 収集運搬に用いる自動車検査証の写し。
- 8 その他組合長が必要と認める書類。

一般廃棄物処理計画書（収集・運搬）

1 実施予定時期	年 月 日 ～ 年 月 日 2年																								
2 業務概要																									
3 一般廃棄物の種類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般し尿 ・ 単独・合併浄化槽汚泥 ・ 浄化槽の清掃 																								
4 収集運搬する事業所等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務所所在地 ・ 車両保管場所 ・ 																								
5 収集運搬予定量	<p>町村別収集量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 40%;">町 村 名</th><th style="width: 30%;">数 量 (L)</th><th style="width: 30%;">備 考</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>	町 村 名	数 量 (L)	備 考																					
町 村 名	数 量 (L)	備 考																							
6 収集運搬に使用する車両	<p>運搬車両一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 5%;"> </th><th style="width: 20%;">車体の形状</th><th style="width: 20%;">種別・用途</th><th style="width: 15%;">登録番号</th><th style="width: 15%;">最大積載量 (kg)</th><th style="width: 25%;">備考</th></tr> <tr> <td>1</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr> <td>2</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr> <td>3</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>		車体の形状	種別・用途	登録番号	最大積載量 (kg)	備考	1						2						3					
	車体の形状	種別・用途	登録番号	最大積載量 (kg)	備考																				
1																									
2																									
3																									
7 収集運搬経路																									
8 その他																									

し尿等年間収集量実績報告書

年 月 日

住所

申請者 (法人又は団体にあつては所在地)

氏名

(法人又は団体にあつては名称及び代表者の氏名)

印

		年度			年度		
		台 数	件 数	収 集 量 ^(ℓ)	台 数	件 数	収 集 量 ^(ℓ)
生 し 尿	一般し尿						
	簡易水洗						
	計						
浄 化 槽	単独浄化槽						
	合併浄化槽						
	計						
合 計							

し尿等収集運搬車及び浄化槽清掃器材調書

年 月 日

		住 所 申請者 氏 名			
収 集 運 搬 車	名 称 及 び 型 式 登 録 番 号				
	最 大 積 載 量	kg		kg	
	車 検 の 有 効 年 月 日	年 月 日		年 月 日	
	構 造 等	長さ	cm	長さ	cm
		幅	cm	幅	cm
高さ		cm	高さ	cm	
自 賠 責 の 有 効 期 限	年 月 日		年 月 日		
浄 化 槽 清 掃 の 技 術 上 の 基 準	汚泥、スカム等の引き出しに要する器具				
	汚泥等の調整に要する器具				
	単位装置及び付属器具類の洗浄、清掃等に要する器具				
	そ の 他				
備考 必要に応じ器具明細を添付。					

一般廃棄物収集運搬業 役員及び使用人届

役職名・職名	フリガナ 氏 名	生年月日	住 所	雇用形態
		T・S・H 年 月 日	(住所)	常 勤 ・ 非常勤
		T・S・H 年 月 日	(住所)	常 勤 ・ 非常勤
		T・S・H 年 月 日	(住所)	常 勤 ・ 非常勤
		T・S・H 年 月 日	(住所)	常 勤 ・ 非常勤
		T・S・H 年 月 日	(住所)	常 勤 ・ 非常勤
		T・S・H 年 月 日	(住所)	常 勤 ・ 非常勤
		T・S・H 年 月 日	(住所)	常 勤 ・ 非常勤

※役員及び政令で定める使用人とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者（相談役、顧問
その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれら
に準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。）について全員記載すること。

※記載できない場合は別紙にて添付すること。

※上記内容が記載されていれば、任意様式でも可とする。

一般廃棄物収集運搬業 従業員届

No.	職名又は 職 種	ふりがな 氏 名	生年月日	入 社 年月日	経 験 年数	本籍地 (都道府県)	住 所

※し尿等収集運搬業に従事するすべての従業員(事務員を含む。)について記載すること。

※記載できない場合は別紙にて添付すること。

※本届は入札参加資格審査申請書で使用する名簿様式でも可とする。

自 動 車 写 真

年 月 日

住所
申請者 (法人又は団体にあつては所在地)
氏名 印
(法人又は団体にあつては名称及び代表者の氏名)

自動車登録番号 又は車両番号		最大積載量	kg
正 面 写 真	写真貼付位置 (直接カラー印刷可、ポラロイド不可) ※登録番号が見えるように斜め前方から撮影すること		
後 方 写 真	写真貼付位置 (直接カラー印刷可、ポラロイド不可) ※登録番号が見えるように斜め後方から撮影すること		

長 期 的 財 務 計 画 書

年 月 日

羊蹄山麓環境衛生組合長 様

住所
申請者 (法人又は団体にあつては所在地)
氏名 (法人又は団体にあつては名称及び代表者の氏名) 印

1 繰越損失金額 (年 月 日現在) 円

2 繰越損失金が発生した理由

3 今後の事業改善計画

4 今後の収支計画

	第 期 (~)	第 期 (~)	第 期 (~)
売 上 高			
売 上 原 価			
売 上 総 利 益			
販売費及び一般管理費			
営 業 利 益			
営 業 外 利 益			
営 業 外 費 用			
経 常 利 益			
特 別 利 益			
特 別 損 失			
税引前当期利益			
繰 越 損 失 金 額			

※赤字解消時期 : 第 期 (~)

※繰越損失解消時期 : 第 期 (~)

宣 誓 書

年 月 日

羊蹄山麓環境衛生組合長 様

住所

(法人又は団体にあつては所在地)

氏名

印

(法人又は団体にあつては名称及び代表者の氏名)

私及び政令で定める使用人である者は、このたび羊蹄山麓環境衛生組合一般廃棄物（し尿等）収集運搬業の許可を申請するにあたり、組合が本件に関して必要な調査を行うことを承諾するとともに次の事項について誓約いたします。

なお、この宣誓が事実と異なっていることが判明した場合は、いかなる行政処分を受けても異議ありません。

記

- 1 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和 45 年法律第 137 号）第 7 条第 5 項第 4 号イからチまで（同第 7 条第 10 項第 4 号イからヌまで）及び浄化槽法第 36 条第 2 項イからニ、ヘからチまでのいずれにも該当する者ではありません。
- 2 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団及び同条第 6 号に規定する暴力団員並びにその利益となる活動を行う者又はこれらの者を役員、代理人、支配人その他の使用人として使用している者及び次のいずれにも該当いたしません。
 - (1) 暴力団による不当な行為の防止に関する法律第 2 条第 6 号に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者
 - (2) 法人においてその役員又は政令で定める使用人のうちに(1)に該当する者のあるもの
 - (3) 暴力団員等がその事業活動を支配する者
- 3 一般廃棄物収集運搬業許可業者として、その公共性を自覚し、信頼性・安全性の確保を図り、適正な業務の遂行に努めるとともに、羊蹄山麓環境衛生組合の許可条件を遵守し、羊蹄山麓環境衛生組合の指導に従います。
- 4 所有する施設及び車両については、周辺地域に対する環境保全を十分に配慮したものとし、問題等が生じた場合には責任をもって解決いたします。

し尿等収集運搬業・浄化槽清掃業廃止（変更）届

年 月 日

羊蹄山麓環境衛生組合長 様

住所
申請者 (法人又は団体にあつては所在地)
氏名 (法人又は団体にあつては名称及び代表者の氏名) 印

次のとおり許可業を廃止（変更）したいので、羊蹄山麓環境衛生組合し尿処理条例第7条及び同施行規則第5条の規定により次のとおり届出します。

指 令 番 号	羊蹄山麓環境衛生組合指令第 号		
法人（個人）の所在地及び 名 称	所 在 地		
	名 称		
廃止 （変更） する 事項	廃止（変更）前		廃止（変更）後
廃止（変更）年月日		年 月 日	
廃止（変更）の理由			

※廃止（変更）する事項は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第2条の6第1項及び浄化槽法施行規則第10条の規定に該当するものとする。

※不要の文字は抹消すること。

役員変更に係る新旧対照表

(許可番号) 第 号 (許可事業者名)

新役員（代表取締役、取締役、監査役等） 及び政令で定める使用人		旧役員（代表取締役、取締役、監査役等） 及び政令で定める使用人	
役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
新任 継続		退任 継続	
新任 継続		退任 継続	
新任 継続		退任 継続	
新任 継続		退任 継続	
新任 継続		退任 継続	
新任 継続		退任 継続	
新任 継続		退任 継続	
新任 継続		退任 継続	

【注意】・新旧（変更前、変更後）の役員（取締役、監査役等）及び政令で定める使用人の全員について、役職名（代表取締役、取締役、監査役、使用人等）と氏名を記入してください。

・「退任」「新任」「継続」は、該当欄に○印をつけてください。

し尿等収集運搬業

許可証・再交付申請

浄化槽清掃業

年 月 日

羊蹄山麓環境衛生組合長 様

住所

申請者 (法人又は団体にあつては所在地)

氏名 (法人又は団体にあつては名称及び代表者の氏名)

印

次のとおり許可証の再交付を受けたいので、羊蹄山麓環境衛生組合し尿処理条例第6条第2項及び同施行規則第2条第3項の規定により申請いたします。

許可証の種類	し尿等収集運搬業・浄化槽清掃業		
法人(個人)の所在地及び名称	所在地		
	名称		
許可期間	自 年 月 日	至 年 月 日	
再交付を受けようとする理由			

※不要の文字は抹消すること。

代 車 使 用 届

年 月 日

羊蹄山麓環境衛生組合長 様

住所
申請者 (法人又は団体にあつては所在地)
氏名 (法人又は団体にあつては名称及び代表者の氏名) 印

次の理由により代車を使用しますので届出いたします。

代 車 使 用 の 事 由	車検 故障 その他 ()	
車 両 登 録 番 号	登録車	
	代 車	(積載量 kg)
代 車 の 使 用 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日	

※添付書類

車検証の写し、使用する車両写真

廃棄物処理業に係る欠格要件該当届出書

年 月 日

羊蹄山麓環境衛生組合長 様

届出者

住所

申請者 (法人又は団体にあつては所在地)

氏名 印
(法人又は団体にあつては名称及び代表者の氏名)

次のとおり一般廃棄物処理業の許可に関する欠格要件に該当したことから、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条の2第4項の規定により届け出ます。

許 可 年 月 日	年 月 日
許 可 番 号	第 号
該当するに至った欠格要件	
該当するに至った具体的理由	
該当するに至った年月日	年 月 日
添付書類 許可証の写し	

事 故 発 生 報 告 書

年 月 日

羊蹄山麓環境衛生組合長 様

住所

報告者 (法人又は団体にあつては所在地)

氏名

印

(法人又は団体にあつては名称及び代表者の氏名)

下記事故事実には相違ありません。

事 故 日 時	平成 年 月 日() 午前・午後 時 分 天候					
事 故 場 所						
運 転 者	住 所		TEL			
	氏 名		男・女	生年月日	年 月 日生	
	免許取得日		年 月 日	[普通・大型()]		
	免許証番号		第	号		
同 乗 者	氏 名					
事 故 車 両	車名・年式		(年式)			
	登録番号					
	車両所有者(保険加入者)との関係					
	[本人・同居の親族・使用人・その他()]					
相 手 側	住 所		TEL			
	氏 名					
そ の 他 第 三 者	住 所		TEL			
	氏 名					
事故発生状況略図				記号		
				運転者	▲	
				相手方	△	
				進行方向	↑	
				信号	□	
				一時停止	◇	
				人間	♀	
				自転車	⊕	
				オートバイ	⊙	
警察署への届出	警察	派出所	担当官		扱い	物損・人身
事故状況説明及び対応内容						

一般廃棄物（し尿）処理業許可遵守事項

1 遵守すべき法令等

一般廃棄物（ただし、感染性一般廃棄物を除く。）処理業の許可業者（以下「業者」という。）は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」のほか関係法令等を遵守すること。

また、業務従事者にも周知徹底を図ること。

2 権利の義務の譲渡等の禁止

- ① 業者は、指定された地域において許可を受けた業務について、他の者に許可業務の全部又は一部を委託し又は請け負わせ又は一切の権利義務を譲渡してはならない。
- ② 業者は、特別な事情があり、止むを得ず許可された地域で許可を受けた業務について、他の者に許可業務の全部又は一部を委託又は請け負わせる必要が生じたときは、事前に組合と協議を行い、許可を受けなければならない。

3 作業基準等

- ① 一般廃棄物収集運搬許可車両（以下「許可車両」という。）及び作業器具等は日常から点検整備し清潔に保持するとともに、運搬に際しては、流出・悪臭・騒音・振動が生じない必要な措置を講じること。また、過積載を行わないよう注意すること。
- ② 許可車両を変更する場合は、あらかじめ組合長の許可を得ること。許可のない車両で一般廃棄物の収集・運搬は行わないこと。
- ③ 許可車両の運行に当っては、道路交通法規に基づき安全運転に努めること。
- ④ 許可車両で、一般廃棄物と産業廃棄物を混合して収集・運搬しないこと。
- ⑤ 収集・運搬時及び電話対応時は許可業者としての自覚を持ち、常に住民に対して親切・丁寧に対応すること。
- ⑥ 収集・運搬を行うに当っては車両1台につき2名以上の従事者を確保するよう努め、常に連絡体制が取れるための人員が事務所又は事業場に配置されていること。

4 金品等の請求禁止

許可業者の実施に関し、いかなる名目であっても、手数料以外の金品を要求してはならない。

5 賠償責任

自己の責めに帰すべき行為により、第三者に損害を与えた場合は、自己の責任において誠意をもって賠償の責任を負わなければならない。

6 従業員の研修等

業者は、従業員に対し研修を実施し又は資質の研鑽を目的とする講習会等を必要に応じて行い、各業務を円滑に行うように努めなければならない。

7 帳簿の管理

一般廃棄物収集運搬業者は、法第7条第15項及び第16項、環境省令第2条の5の規定により帳簿を備え、一般廃棄物の処理について必要な事項を記載するとともに、次のとおり保存しなければならない。なお、違反した場合は、事業停止命令等の行政処分を行うことがあるほか、罰則が科せられることがあります。

ア 帳簿の記載事項

- ① 収集又は運搬年月日
- ② 収集区域又は受入先
- ③ 運搬方法及び運搬先ごとの運搬量

⑨ 一般廃棄物の種類ごとに記載のこと。

⑩ 帳簿は、事業場ごとに備え、毎月末までに前月分の記載を終了していなければなりません。

イ 帳簿の保存

① 帳簿は、1年ごとに閉鎖すること。

② 帳簿は、閉鎖後5年間事業場ごとに保存すること。

③ 帳簿は、従業員等が常駐する事務所等に備え付けること。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則

(一般廃棄物収集運搬業者及び一般廃棄物処分業者の帳簿記載事項等)

第2条の5 法第7条第15項の規定による一般廃棄物収集運搬業者及び一般廃棄物処分業者の帳簿の記載事項は、一般廃棄物の種類ごとに、次の表の上欄の区分に応じそれぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

収集又は運搬 1 収集又は運搬年月日
2 収集区域又は受入先
3 運搬方法及び運搬先ごとの運搬量

《帳簿例》

一般廃棄物の種類		し尿・浄化槽汚泥			単位：L	
収集運搬 年 月 日	排 出 者				処 分 先	
	名称	排出場所	量	廃棄物 の種類	名称	量
				し尿・浄化槽汚泥	羊蹄衛生セン ター	

8 処理料金の上限

一般廃棄物収集運搬業者が一般廃棄物の収集及び運搬を行う場合には、条例で定める収集及び運搬に関する手数料の額に相当する額を超える料金を受けることは、法律で禁止されています。

ただし、時間帯及び特別作業等（早朝依頼、除雪作業など）における付加価値を含む収集運搬料金は、自由に設定することができます（依頼者と協議が必要）。

現行料金 基本料金 4,536 円（基本量 360L）※ R 8.2.1 現在
追加料金 126 円/10L（10L 超過するごとに）
事業系仮設トイレ 1,000 円/基

9 交通法規遵守の徹底等及び事故発生時の対応

一般廃棄物の収集運搬にあたっては、関係法令の遵守、特に交通法規遵守はもちろんのこと、安全運転・安全作業を厳守するよう全従業員に周知徹底してください。

万が一、事故が発生した際は、人身・人命の救助を優先し、適切な初期対応を行い、一般廃棄物収集運搬業許可業者として誠意ある対応をしてください。

【車両表示例】

一般廃棄物収集運搬車標準表示の例

一般廃棄物収集運搬許可車両

業 者 名

羊蹄山麓環境衛生組合許可第 号

羊蹄山麓環境衛生組合

一般廃棄物処理に係る許可業者のための手引き

令和 8 年 2 月発行

羊蹄山麓環境衛生組合

〒044-0077

虻田郡倶知安町字比羅夫 266 番地 3

TEL0136-22-0211 FAX0136-21-3377

組合 HP : <https://youtei-eisei.or.jp/>